

気候温暖化

「非常事態」の根拠は 気候変動が生じている



栗田 隆 議員

問 統計データを詳細に見れば台風増加、激甚化などは見られない。異常気象による被害といえば、1993年のコメ不足くらいである。これは火山の噴火が引き起こした冷害が原因であった。

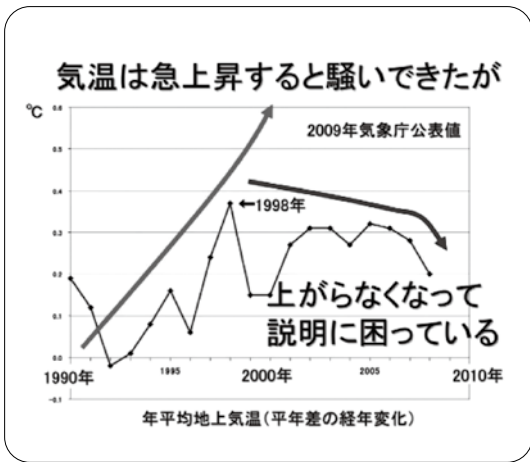
現在の気候が「非常事態」であると考えられる根拠は何か、その判断に科学的合理性があるならばその原因は何か、それに対する当町の取り組みは。

企画政策課長 温暖化による気候変動が、暮らしに甚大な影響を生じさせ

2050ゼロカーボンについて

問 「このままヨーロッパのルールに従えば日本では車は作れなくなる(トヨタ社長談)」。また、炭素税、排出権取引など「温暖化詐欺」とまで言われている。なぜ今ゼロカーボンなのか。

町長 製造業や農林業に影響はある。排出権取引や炭素税などについては国の動向を注視している。SDGsの達成同様、温暖化対策として2050ゼロカーボンに取り組んでいく。



高齢者接種

集団接種とした理由は 早く多くの人に



大日向 進也 議員

問 ワクチン接種を集団接種とした理由は。

町長 一番大きな要因として、接種対象者が新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことから、多くの高齢者であることから、多くの高齢者へ迅速に接種を行うことが望ましいと考えたからである。また、



自分を守ろう 家族を守ろう
ワクチン接種券

取り扱いや保管にも制約があり貴重なワクチンを無駄なく使うには、一つの会場で多くの人に接種する方法が効率的であり、町内のかかりつけの先生方には、医療への負担が増加している中、ワクチン接種を全面的にお願いした場合は日常の医療提供体制への影響など、様々な状況を総合的に勘案して集団接種とした。

町長 地域へ出向いて集団健診等の実績が豊富で、医療従事者への先行接種で取り扱いの難しい新型コロナウイルスの接種実績がある鹿教湯病院に高齢者接種を打診したところ、引き受けてもらえることとなった。

その後、病院と協議を重ね診療や健診等の調整をしてもらい、接種会場に医師2名、保健師・看護師5名、事務職2名の派遣が可能となった。

問 医師や看護師などの人員派遣に対し医療機関との調整は、どのように行われたか。